

■ひろしま医療人・九条の会結成3周年記念■

## 憲法のつどい2009ひろしま

湯浅誠さん



# 派遣村から 見える 戦争と平和



この夏の総選挙で自民・公明は歴史的大敗。政権交代が実現しました。

11年連続3万人超の自殺者、1000万人を越える年収200万円未満のワーキング・プア、派遣切り被害者、ネットカフェ難民、ホームレス、餓死者…。

今回の選挙結果は、抑圧され続けた人々からの与党・政府に対する「しっぺ返し」だったといつていいでしよう。

新しい政府とその与党には、こうした生活破壊の流れを転換し、人々の生活を再建し、守る役割が期待されています。恐怖や貧しさからまぬがれて平和に生きる権利（日本国憲法前文）をどう現実のものとするのかが問われているのです。

派遣村村長をつとめた湯浅誠さんが、「貧困」の中にかいだい見える「戦争と平和」そして日本国憲法について語ります。

湯浅誠(のあさ まと)

1969年生まれ。反貧困ネットワーク事務局長。NPO法人自立生活サポートセンター「もうやい」事務局長。東京大学大学院法学政治学研究科博士課程単位取得退学。1995年より野宿者(ホームレス)支援活動を行う。昨年末の派遣村村長として注目を集め。著書に『反貧困 すべり台社会からの脱出』(岩波新書)、『派遣村 国を動かした6日間』(毎日新聞社)、『派遣村 何が問われているのか』、『反貧困の学校(明石書店)ほか多数。

**11.2 Mon 18:30 ~ 21:00**

平和記念公園内 広島国際会議場 ヒマワリ

参加費 999円 障がい者・高校生以下無料

手話通訳・保育あり (保育は要予約)

■主催 広島県9条の会ネットワーク

連絡先 石口俊一法律事務所 082-222-0072 広島市中区八丁堀4-24-7F

■共催 ひろしま医療人・九条の会

連絡先 広島県保険医協会内 082-262-5424 広島市南区金屋町2-15